

価値ある人（創世記 1:27-28）

人は、自分が優れていると思う場合、優越感を持ち、高慢になり、自慢したり、他の人を無視するようになりますが、自分が劣っていると思う場合、劣等感を持ち、挫折したり、自虐の思いにとらわれ、マイナス思考になったり、反発したりします。それは、条件によって比較して評価することによって、起きることで、心理用語で「精神の不均衡」と言われる状態です。このように条件によって精神のバランスがとれなくなったのは、人間が神様から離れてしまったからです。人は神様とともにいるべき、たましいのある霊的存在です。その人間が罪を犯して、神様から離れ、たましいが死んでしまいました（エペソ 2:1）。それゆえ、肉しか残らなくなって、外見、うわべ、条件、状況によって、評価、比較するしかなくなったのです。たましいが死んでいる



ので、そのような肉しか見ることができません。アダムが罪を犯したあと、神様がアダムに「あなたはどこにいるのか」と尋ねられたとき、アダムは「裸なので恥ずかしい」と言いました（創世記 3:10）。罪を犯す前は、裸は問題にならなかったのに、たましいが死んでしまったゆえに、うわべが問題になったのです。神様から離れた人間は肉になったと言われていきます（創世記 6:3）。比較して評価するのは、神様から離れた結果ですから、私たちは、それにとらわれる理由はありません。すみやかに抜け出してしまいましょう。神様はうわべではなく、心をご覧になると言われていますが、それは、たましいの状態を言われているのです。人間を正しく理解することが、まことの人生の成功のはじまりです。いままで教えられてきたことは、すべてが外見、うわべ、肉にすぎないと心に覚えましょう。

本来の人間は、神様が神のかたちに造られた存在です（創世記 1:27）。**人間の理解の核心ポイントは、「神様がともにおられる存在」であることで、そこからスタートしなければなりません。**他の被造物とは違い、鼻に息を吹き込まれました。それがいのちです。息という単語は、聖霊という単語と同じです。人間は、理性があるから、感情、ことば、

考えがあるから人間なのではありません。神様がともにおられるから人間なのです。**まことの価値は、神様がともにおられることにあります。**すべての万物と聖別された、神様とともにいる存在です。動物は一度かぎりの存在ですが、人間は永遠の存在です。外見で価値が決まるものではありません。神様がともにおられる人間は、人間自体に価値があります。神様がなさる、万物を治めることを人間が代理者としてすることができるようにされた（創世記 1:28）ほど、価値がある存在なのです。

そのように価値ある人間が、罪によって神様から離れました。その結果、まことの人間が完ぺきに破壊され、肉になってしまいました。これが罪です。その裏には、父である悪魔（ヨハネ 8:44）と言われているように、悪魔が背後で主人として操っています。神様から離れたので、ちがうところで価値を求め始めるようになり、お金、学歴、地位、外見で価値を求めようになったのです。

まことの人生の成功は、正しい人間回復からスタートします。**正しい人間回復とは、価値ある存在に造りかえられることです。それは、神様と出会い、神様とともにいるようになることです。**これは、罪がある人間には、できません。人間と会い、ともにいるようになるために、神様が人間に尋ねて来てくださいました。そして、正しい人間回復のためのすべてを完了してくださったのです。それがイエス・キリストです。神様に出会う唯一の道となり、そのために、十字架で死に、死の力を打ち破り、天に上り万軍の主として御座におられます。人間の回復は、イエス・キリストの十字架と復活、昇天によって、すべて成し遂げられました。ともにいるためのすべてを完了してくださったのです。イエス・キリストのほかには道はありません（ヨハネ 14:6、使徒 4:12）。そして、私たちが正しい人間を回復するために、神様はなにも要求されません。ただ信仰によって、信じる者は永遠のいのちを持ちます（ヨハネ 5:24、ローマ 1:17）。**イエス・キリストを信じ、受け入れると、まことの人間が回復します**（ヨハ

ネ 1:12）。神様が内側に入って来てくださるのです。過去、いまの状態、まったく関係ありません。価値ある人間として回復していただけます。

自分は価値をどこにおいているのか、考えてみましょう。勉強やお金に価値を置く者ではなく、神様がともにおられる存在だから価値があるということを確認しましょう。神様を知らない人は、本当の知識がない人です。そのような人々が言ううわべによる価値は、無視しましょう。イエス・キリストを信じるなら、神様は永遠にともにおられます。ですから、信者なら、だれでも最高に価値ある人なのです。神様は高価で尊いと言ってくださいます（イザヤ 43:4）。また、信じた者を見て、神様が喜びにあふれて歌っておられるのです（ゼバニヤ 3:17）。どんな状況でも、内に宝であるキリストがおられるので、信者ならだれでも、最高に価値ある存在です。神の神殿と言われる者であり、創造主の神

様を「アバ父」と呼べるほど価値ある者です。暗やみの力を打ち破る権威があり（ルカ 10:19）、信者がいないと暗やみに光を照らせない、光の存在です。王である祭司と、キリストに使われる称号で呼ばれる（1ペテロ 2:9）存在です。

信者であるゆえ神様がともにおられることで、自分は最高に価値がある者だと認めましょう。そして、その祝福を喜び楽しみましょう。自分に対する価値を点検して、価値基準を神様がともにおられることに変えましょう。神様が私にしてくださいましたことを認めることが信仰です。イエス・キリストの十字架と復活で、最高の価値ある者として、新しく変えてくださいました。それを認め、肉の外見で価値があるかのようにだましてくるサタンのはわざは、イエス・キリストの御名によって退けましょう。

<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています

メッセージカード

創世記 1:27-28 価値ある人

なるほど/人々の比較や評価の基準は、結局外見（肉）でありその結果、精神的な不均衡に陥ることになる。しかし、人間の尊厳と価値は、神様が共におられるいのちにあり、その道は、イエス・キリストを信じることで、そこに真の人間回復（インマヌエル）がある。だから信者なら誰でも外見と関係なく、最高に価値ある人になるならば/信者なら一つの理由で、私は最高に価値ある人だと認めて告白しよう。自分の価値基準をチェックして修正しよう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文（2018年6月24日）

1 部礼拝：それから、終わりの日が来ます（マタ 24:1-14）

どんな事件、迫害、かん難が起きても、すべての国民に福音があかしされてから、終わりの日が来るという約束を握って、恐れを超えた証人の信仰を与えてくださり感謝します。サタン、わざわざ、地獄の背景の3呪いを解決されたキリストを味わいながら、すべての国民に伝えることができますように。過越祭の解放、五旬節の力、収穫祭の天国の背景と祝福と契約を味わって伝えますように。カルバリの丘のキリスト、オリブの山の神の国、マルコの屋上の間の力を持って、地の果てにまで福音を伝えて、次世代、多民族、237カ国を生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2 部礼拝：三つの戦争に勝利する者（Ⅱテモ 2:1-7）

荒れ果ててしまった刻印、根、体質によって生じた霊的な問題を解決する契約を握るよう、軍宣教を通して最後の機会を与えてくださり感謝します。入隊する前に、契約を強く握って霊的戦争で勝利できるように、24、25、永遠の祝福を味わうようにしてください。契約を握って軍現場で、霊的戦争、善い戦争、生かす戦争に勝利する伝道者として用いられますように。軍以降、世の中の苦痛の理由を知って、行く場所ごとに聞いたみことばが働かれ、生かす伝道者として立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。